

あかるく
なかよく
たくましく



学校だより

武岡台特別支援学校 令和6年5月8日(水)

学校ホームページアドレス
<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/ss/Takeokadai-H/top.html>

新年度のスタートに当たって

校長 濱崎 信一

令和6年度が始まり、早いものでもう1か月が過ぎました。天気のいい昼休みは、校庭でもバスターミナルでも、サッカーや鬼ごっこをして駆け回ったり、ブランコやジャングルジムで遊んだりしている児童生徒の元気な声や笑い声が響いています。かけがえのない日常が戻ってきていることを感じることでできる大切な時間です。

本年度は、小学部27人、中学部14人、高等部40人の合計81人の新入学生を迎え、全校児童生徒304人、教職員150人でスタートいたしました。昨年度末から、コロナ禍以前のように児童生徒全員が一堂に集まる機会ももつようにしていますが、様々な活動を実施する中で、一体感や連帯感、学校への所属感なども高めていきたいと考えているところです。

また、本年度は、各家庭との日常的な情報交換を充実させ、児童生徒の発達の様子や思い、保護者の心情を受け止める中で、全職員が一丸となって、一人一人の教育的ニーズに応じた教育を行い、生きる力や可能性を限りなく伸ばすことができるよう、教育活動を更に充実させていきたいと考えています。本年度も、本校教育活動への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



～新入生を迎えて～



〈小学部〉

令和6年4月9日、学校の桜の花が歓迎する中、今年もぴかぴかの新1年生27人が、武岡台特別支援学校小学部に入学しました。入学式では、保護者の横に座り、いつもとは違う雰囲気にとドキドキしている子、新しい学校生活にわくわくしている子など、それぞれの子供たちらしさが見られた入学式でした。

学校生活が始まると、「新しい教室」「新しい友達」「新しい先生」にも少しずつ慣れ、笑顔がいっぱい見られるようになりました。屋外遊びでは、固定施設や砂場で遊んだり、教師との鬼ごっこをしたりして元気いっぱい遊んでいます。屋内遊びでは、ミニカーやブロックで遊んだり、プレイルームを走り回ったりして、好きな遊びを楽しんでいます。友達の遊びに興味を示し、近くで一緒に遊ぶなど、友達との関わりも少しずつ見られるようになってきました。また、学級の学習だけではなく、体育や音楽などの合同学習も始まり、わくわくドキドキした顔で学習を頑張っています。

学校生活は、まだ始まったばかりです。子供たちのたくさんのキラキラ輝く「笑顔の花」を咲かせるために、保護者の願いや子供たちの実態に応じて全職員全力で取り組んでいきます。子供たちの「笑顔の花」を、どうぞ、お楽しみに！

元気いっぱいの小学部1年生27人です。どうぞ、よろしくお願いいたします。

(小学部第1学年主任 藤尾友香)



< 中 学 部 >

新入生のみなさん、御入学おめでとうございます!ようこそ中学部へ!

令和6年度は、14人の新入生を迎えてスタートしました。入学式では、少し大きめの制服に身を包み、緊張した表情でしたが、少しお兄さんやお姉さんになったという中学生としての誇らしさも感じる事ができました。入学して約1か月経ち、学校生活にも少しずつ慣れ、友達や先生方との関わりの中で、たくさん素敵な笑顔も見られ、楽しく生き生きと活動する姿があることを嬉しく思います。

先日、オリエンテーションを行い、「あいさつをしよう」「ともだちとなかよくしよう」「じかんをまもろう」「じぶんのことはじぶんでしよう」の中学部1年生としての約束を確認しました。特に「ともだちとなかよくしよう」を大切に、1年生だけではなく、2年生や3年生との交流もどんどん広げてほしいと思っています。

中学部では、作業学習が始まります。中学部の作業学習では「園芸」、「窯業」、「紙工」、「家庭」の四つの班に分かれ、職業生活や家庭生活に必要な基礎的・基本的な知識と技能の習得を図り、将来の職業生活や社会自立に必要な事柄を総合的に学習します。作業学習オリエンテーションでは、作業班の発表があり、学年を超えてたくさんの先輩と新しい学習に取り組めることを生徒たちも楽しみにしているようです。その他にも、運動会や学習発表会、社会学習、宿泊学習、修学旅行などの行事もあり、様々な学習や行事を通して成長していく姿をととても楽しみにしています。

今年度入学した14人の生徒と中学部職員一同、これから始まるたくさんの学習や行事などに一緒に取り組み、思い出に残る3年間になるように頑張っていきたいと思っています。どうか、保護者の皆様の温かい御支援と御協力をよろしくお願いいたします。

(中学部第1学年主任 吉村美妃)



< 高 等 部 >

入学式を終え、肢体不自由学級1クラス、知的障害学級5クラス、重複障害学級2クラス、訪問教育学級1クラス計40人、新1年生の高等部での生活がスタートしました。本校中学部、串木野特別支援学校、皆与志特別支援学校、鹿児島市内の中学校から集まった生徒たちは、入学から日が経つにつれ、新しい環境や人間関係に少しずつ慣れてきているようです。新しい友達や先生と明るい笑顔で話したり、楽しく学習に取り組んだりする姿が見られるようになってきました。

高等部での学校生活は、朝の体力づくり、国語や数学、音楽、美術、保健体育、生活単元学習や総合的な探究の時間など、教科等の学習が充実しています。作業学習や委員会活動では学年を越えてたくさんの仲間と関わりながら学習します。また、前期、後期ともに10日間の校内実習と3日間の職場体験実習では、働くことの喜びや大切さなども学びます。肢体不自由課程では、担任と各教科担当の教師とともに、単位習得に向けて学習に取り組めます。

高等部1年生は、「Let's Try! ~やってみよう~」というスローガンの下、①元気よく挨拶や返事をする。②時間を守って行動する。③仲間と協力する。④自分の考えを相手に伝える。という4つの目標を達成できるように取り組んでいきます。さらに、高等部3年間を通して、基本的な生活習慣、社会生活のルールやマナーはもちろん、何事にも一生懸命取り組む力、他者とコミュニケーションをとる力などもしっかり身に付けていきたいと考えています。

保護者の皆様の温かい御支援と御協力をよろしくお願いいたします。

(高等部第1学年主任 中原麻衣子)